かみのかわ

ふれあいネットワーク

社協だより No.189

●編集発行／社会福祉法人上三川町社会福祉協議会　●発行日／令和5年8月1日
●上三川いきいきプラザ内　☎56−3166　FAX 56−3164

救急医療情報キット配布のお知らせ

9月にお届けいたします（無料）

冷蔵庫の扉にステッカーを貼りましょう

玄関扉の内側にステッカーを貼りましょう

冷蔵庫のドアポケットにキットを保管しましょう

キットが届いたら黄色いシートに記入しましょう

救急医療情報キットは、７５歳以上で、「ひとり暮らし、または、高齢者のみで構成される世帯」の方などを対象に、救急時に必要な情報を記載する「救急医療情報シート」（シート）が入ったプラスチック容器（キット）を配布するものです。

キット内のシートに記載された情報は、駆け付けた救急隊員等が即座にその内容を確認し、医療機関につなぎます。安心して過ごすために不測の事態に備えておきましょう。対象となる方には、８月にお手紙を送付したうえで、９月にキットを郵送でお届けします。

目次

P1 救急医療情報キット
P2 こんにちは!地域包括支援センターです
P3 福祉協力員
P4 町シニアクラブ各種スポーツ大会・地区社協食事サービスボランティア連絡会
P5 ボランティア養成講座・ふくしアクションプログラム
P6〜7 見守り隊
P8〜9 令和4年度事業報告・決算報告
P10 理事会、評議員会だより・善意銀行

社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金により作成されています。

こんにちは！地域包括支援センターです

くろねえ事業 活動報告

くろねえ会議

「くろねえ」とはこの地域の方言で「心配ない」「大丈夫」といった意味合いをもっています。
くろねえ会議は、誰もが「くろねえ、くろねえ」と言って地域で暮らし続けられるために、支え合いの仕組みを考えたり情報交換したりする場として、各小学校地区（7地区）で開催しています。

昨年度までの※くろねえ個別会議で、ゴミ出しについての課題が多くみられたことからくろねえ会議で高齢者等のゴミ出しについての意見交換を行いました。

※くろねえ個別会議
地域で困っている人に対し、その困りごとを取り巻く住民や関係機関を中心として話し合う会議で、自治会や班単位でルール作りや個別事例の課題解決を目指しています。

みなさまから出たご意見の一部

高齢者等のゴミ出しの現状について

○交通量が多い場所にゴミステーションがあるので高齢者は危険。
○ゴミ出しが大変で、ご近所さんや親族が手伝っていると聞いたことがある。
○ゴミステーションの掃除当番について、高齢者はどうしているのだろう。

サポートについて

○自分自身が運転免許返納後、どうやって助け合えばいいのか不安。
○近所の声掛け、協力が大切。
○家の前にゴミを置いておいたら、持って行ってくれるシステムがあるといいな。
○ゴミはプライベートなものだから見られるのが嫌な人もいるかも･･･。

終活について考えよう！

成年後見制度普及啓発 講演会・相談会

老後の生活どうしよう、認知症になったらどうしよう…将来について少し考えてみませんか？

開催日時 8月22日（火）

午後1時30分～3時00分
講演会
「これからを考える終活 ～ 老後の安心した生活に向けて～」

午後3時15分～4時15分
個別相談会（予約制）※個別相談会は先着6名

講　師 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート
とちぎ支部　司法書士　小板橋　香子　氏

会　場 上三川いきいきプラザ　2階　大会議室

申　込 地域包括支援センター
TEL：56－5513　FAX：56－6381
メール：hokatu@kamisyakyo.or.jp

8月18日（金）までにお申込ください。
※個別相談会希望の方は、その旨お知らせください。

令和5年度

福祉協力員を紹介します

福祉協力員は、「地域福祉を推進するボランティア」です。
見守り・声掛けなどの活動を通し、福祉のまちづくりをすすめるため、各自治会に1名の設置を目指しています。

この青い腕章が「福祉協力員」の証です。活動の際に可能な限り着用していただいておりますので、ご理解をお願いします。

●「福祉協力員」名簿

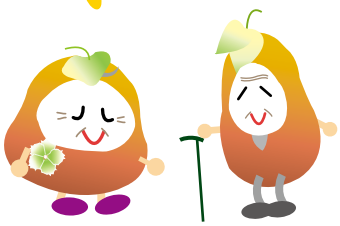
（敬称略）

自治会名	福祉協力員氏名
上郷一区	田仲　昭雄
上郷二区	田中　敏夫
上郷三区	仁平　正夫
上郷四区	鶴見志津子
上郷五区	鶴見ひろ子
西蓼沼	柴田　利江
東蓼沼西	加藤　安男
東蓼沼東	鈴木　恭一
中根	藤田　昌子
向川原	渡辺　一夫
東汗東	黒川　保明
東汗西	篠崎　治一
上文挟	中村　保
西木代	木代　花織
西汗上東	仲山　正美
西汗上西	宇津木宣雄
西汗下	野沢　孝男
磯岡	坂入　和男
美里	岩崎　研一
露無	小川　忠
本郷台第1	國府田郁恵
本郷台第2	小林　裕
本郷台第3	伊藤　健志
三ツ家	塩谷　博
常光坊	櫻井　仁
下町1区	伊東　俊吾
下町2区	市橋　孝
中町	岡田　雄一

自治会名	福祉協力員氏名
大町	中原みゆき
上町	笠井　敏雄
東館南部	笠原　勝
井戸川	鯨　光市
峰町	春山　高治
願成寺	小野寺忠雄
上蒲生東	関根　薫
上蒲生北部	宮澤　邦明
上蒲生南部	阿保智恵子
下蒲生	海老原俊輔
五分一	上野　昌子
三村	宇津木和男
坂上本田	海老原　保
坂上河原	川島　展子
三本木	黒須　廣
桃畑	大島　望
しらさぎ	高橋　鮎美
泉町	山本　光男
睦渕	笠原　昌之
日産第3アパート	片柳　智成
十三塚	藤森　貴博
並木	鈴木　將弘
N上蒲生	大庭　宏晃
大山第一	渡辺　豊子
大山第二	中里　昭彦
大山第三	稲葉　信子
大山第四	久保井美代
天神町	松本　道子

自治会名	福祉協力員氏名
西町	藤田　和夫
本町	小菅　誠
城台	上野　一弘
下多功	塩澤　文男
多功下坪	石崎　幸寛
下梁	蓬田　明
上梁	海老原政彦
川中子一区	中里　勝一
川中子二区	稲見　一衛
川中子三区	岡本　昌也
下神主	角田　幸男
上神主	角田さなえ
石田下坪	山本　裕子
西田南	柳田　治男
西田北	岡島　一行
島崎	國谷　恵子
石田上坪	大島　史子
鞘堂	林　晃司
間の田	渡辺　智彦
西浦	髙木　功
富士見台	柏木　宏行
県営住宅	芹川　豊子
ゆうきが丘第一	上田　孝世
ゆうきが丘第二	野沢　幸生
ゆうきが丘第三	亀山　順子
ゆうきが丘第四	志村　克幸
ゆうきが丘第五	有賀　義和

「福祉協力員」の具体的な活動



☆民生委員児童委員との連携・協力
心配な人がいたら、民生委員児童委員につなぎます

☆地域の困っている人や困りごとの早期発見・キャッチ
福祉課題の把握に努めます

☆一人暮らし高齢者等への見守り・声掛け
体調の変化の発見や孤独感の解消につながる活動を行います

☆近隣住民協力者の開拓
地域のなかで見守り活動の協力者を増やしていきます

☆地区社協行事・くろねえ会議・くろねえ個別会議への参加
よりよい地域づくりのため、地区社協行事やくろねえ会議等へ参加します

上三川町シニアクラブ連合会 各種スポーツ大会開催！

シニアクラブでは、健康づくり活動をはじめ、地域の安全見守り隊活動、社会奉仕活動などを行っており、随時会員を募集しています。令和5年6月には上三川町シニアクラブ連合会による各種スポーツ大会が開催されました。各単位クラブから多くの会員が参加し、根強いコロナウィルスの不安を吹き飛ばすかのように、久々の運動や交流を楽しんでいました。

6月1日

グラウンドゴルフ大会

6月6日

輪投げ大会

6月22日（雨天のため24日再試合）

ペタンク大会

地区社協食事サービスボランティア連絡会

調理実習研修会を開催しました！

6月8日(木)各地区社会福祉協議会で実施されている一人暮らし高齢者等への食事サービス事業において、調理を行うボランティアを対象に研修会を開催しました。

講師として、管理栄養士の大沼スミエ先生をお招きし、「高齢者向け簡単お弁当メニュー」をテーマとしたレシピや調理のポイント等を学びました。

また、研修会のアシスタントとして上三川町食生活改善推進協議会のみなさまにご協力をいただきました。

参加者は各地区ごとに分かれて調理の他、彩りやバランスを意識した盛り付けにも挑戦し、調理後は情報交換として他の地区の実施状況等を共有しました。

調理実習の様子

完成したお弁当

あなたの笑顔がみんなの笑顔に

ボランティア養成講座（基礎編）

参加者募集!

健康づくりや介護予防、地域での支え合い活動のサポート（お手伝い）を行うボランティアを養成するため、町と社会福祉協議会との共催で「ボランティア養成講座（基礎編）」を開催します。ボランティア活動に関心のある人、地域で活動をしたい人、介護予防について学びたい人、どなたでも参加できます。ぜひご参加ください!

日　程　9月22日（金）、9月28日（木）（2日間の日程となります）
午前9時30分～正午

場　所　上三川町保健センター（上三川いきいきプラザ　1階）

対　象　ボランティアに関心があり、修了後、地域でのボランティア活動にご協力いただける方（年齢、資格等は問いません）

人　数　先着30名

費　用　無料

持ち物　筆記用具、飲み物

申込み　9月8日（金）までに、下記へお申込みください。

★講座修了後、ボランティアセンターにご登録いただいた65歳以上の方には「くろねえ手帳」をお渡しします。

くろねえ手帳とは、地域での助け合い活動に対してポイントが付き、貯めたポイントを特典と交換できる仕組み【くろねえポイント制度】を利用するための手帳です。

上三川町社会福祉協議会
電　話：56−3166
ＦＡＸ：56−3164
メール：chiiki@kamisyakyo.or.jp
（メール、FAXでお申し込みの場合は、**住所、氏名、年齢、自治会をご記載ください（書式は問いません）。**）

学んだことをみんなに「発信」

令和4年度 ふくしアクションプログラム

特別授業発表会

6月16日(金)栃木県立上三川高等学校と本会が協働で開催したふくしアクションプログラムの活動報告として、特別授業発表会が行われました。

今回のプログラムは、2学年を対象に、「障がい」とは何か、社会や環境のあり方、障がいを作り出している仕組みについて理解を深めるものでした。

フィールドワークでは希望者46名が参加し、障害平等研修で学んだ視点・考え方をふまえ、町体育センターの見学や、学校内のバリアフリー調査を行いました。

発表会では、誰もが利用しやすく、地域とのつながりが密接な「開かれた学校」の実現に必要な実践方法についてまとめ、全校生徒へ発信しました。

特別授業発表会の様子

地域の安全見守り隊

隊員大募集

地域の安全見守り隊とは

黄色い防犯ベストを着用して、防犯を目的に児童・生徒の下校時等に合わせて見守り活動を行うボランティアです。また、青色回転灯を装備した自家用車「機動部隊」が巡回パトロールを行っています。

隊員数が減少しています

平成17年に発生した旧今市市の痛ましい事件を踏まえ、シニアクラブを中心に発足した見守り隊の隊員数は当初の300名以上から120名まで減少しています。主な原因は、隊員の高齢化です。

安心・安全な地域づくりのために

現在は、一般の方にも協力をお願いしています。一人でも多くの方に活動いただくことで、地域の「眼」を増やすことができ、より一層の児童・生徒の安心・安全、延いては町全体の防犯力を高める地域づくりにつながるため、あらためて隊員を募集します。

現隊員から寄せられたメッセージ

「毎日ではありませんが、定期的な散歩だと思って続けています。健康づくりが地域づくりの活動につながっていることを実感しています。」

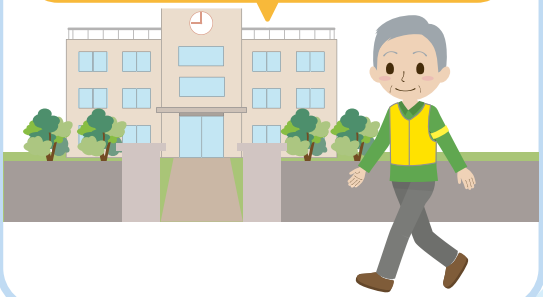
「児童・生徒数は減ってきましたが、地域の宝である子どもたちから元気なあいさつをもらうことで、やりがいを感じています。」

存在（いること）自体が防犯につながります！

週に1回、月に1回の活動でもOK ご協力ください

家の前で

散歩しながら



活動スローガン

- 気軽に
- 気長に
- 無理をしない

地域の安全見守り隊ベスト

知り合いを誘って

自家用車で巡回

気軽にお問い合わせください。
ご連絡お待ちしております。

上三川町社会福祉協議会

TEL：56−3166
FAX：56−3164
メール：chiiki@kamisyakyo.or.jp

上三川町社会福祉協議会 令和4年度事業報告

地域福祉活動を担う人づくり

●福祉教育の企画相談・出前講座の開催　≪出前講座26件、受講者延べ1,277人≫
●ふくしアクションプログラム事業
　≪上三川高等学校との協働事業：障害平等研修・学校、街中のバリアフリー調査≫
●ふれあい健康福祉まつり
●ふれあい・いきいきサロンの支援、ミニサロンの設置
●地域の見守りと買い物支援事業（移動スーパー）≪本会・町・㈱カスミと3社協定締結≫
●ボランティアフォローアップ研修　≪受講者23人≫
●手話奉仕員養成講座（入門課程）　≪受講者10人≫
●点字講習会　≪受講者3人≫
●朗読・点字ボランティア研修の開催
●ボランティアセンター運営　≪ボランティアに関する相談件数110件≫
　≪ボランティアセンター登録者数134人≫

ふくしアクションプログラム事業

地域福祉活動を支える助け合い・支え合いの仕組みづくり

●地区社会福祉協議会活動への援助
●食事サービス事業の支援
●地域ネットワーク構築くろねえ事業
　・「くろねえ会議」　高齢者の買い物支援について意見交換。地域の見守り体制充実のため地区ごとの地域見守り推進啓発チラシを作成。
　・「くろねえ個別会議」≪12回開催・対象者11名・活動者（見守りやゴミ出しなど）52名≫
●食事サービスボランティア連絡会
●民生委員児童委員・福祉協力員合同研修会
　令和2年度より各自治会に福祉協力員を設置し、地域の支え合い・見守り活動を展開。合同研修会を開催し福祉協力員の役割や活動内容を共通理解しました。
●各種団体との連携と支援、団体事務室の運営
●顔の見える関係会議　≪医療・介護・福祉関係従事者≫
●地域ケア会議　≪33回≫
●高齢者支援協議体（第1層協議体）への参画　●介護支援専門員連絡会

くろねえ会議

自立した生活を送ることができる基盤づくり

●総合相談窓口の実施　≪相談件数240件≫
●地域包括支援センターの受託　≪相談件数318件≫
●高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施≪2ミニサロン　延べ参加者数103人≫
●認知症の人と家族の集いの場「えんがわ」　≪3会場　延べ参加者数292人≫
●認知症サポーター養成講座　≪13回　540人≫
　※令和5年3月末現在の上三川町内の認知症サポーター数　6,938人
●認知症家族交流会≪2回　参加者11人≫
●成年後見制度普及啓発講演会　≪受講者29人≫
●心配ごと相談事業の受託　≪相談件数18件　開設日数22日≫
●コミュニケーション支援事業　≪手話通訳者及び要約筆記者の派遣174件≫
●日常生活自立支援事業「あすてらすかみのかわ」
　≪6件　生活支援員活動回数144回≫
●ひきこもり対策事業≪ひきこもりの理解と対話的支援をテーマに講演会を実施≫
●貸付事業
　新型コロナウイルス感染症の影響を受け収入が減収した世帯に対する緊急小口貸付及び総合支援資金貸付の相談・申請受付
　≪緊急小口資金特例貸付25件・総合支援資金特例貸付11件≫
●福祉車両（どりーむ号・いきいき号）の貸出
　≪新規利用登録者21人　貸出件数180件≫
●日常生活外出支援ボランティア事業　≪登録者55人　延べ利用回数15回≫

民生委員児童委員・
福祉協力員合同研修会

福祉車両貸出事業

安心して暮らせる地域環境づくり

●地域の安全見守り隊・青色回転灯装備車「機動部隊」の支援
　≪全小学校区≫
●事業継続計画（BCP）の策定
●子供の遊び場設置費及び補修費助成事業
　≪申請自治会　2自治会≫

法人運営

●社協会員募集の実施
　≪7,757,000円≫
●共同募金運動の実施
　≪4,675,904円≫
●善意銀行　≪1,623,684円≫

※令和4年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、会議や事業を中止、規模縮小、書面開催により対応してまいりました。

令和4年度決算報告

社会福祉事業資金収支計算書

（単位：円）

収入の部

大区分	決算額
会費収入	7,757,000
寄付金収入	1,623,684
経常経費補助金収入	53,121,848
受託金収入	7,212,603
貸付事業収入	3,000
事業収入	124,000
負担金収入	9,926
受取利息配当金収入	910,120
その他の収入	312,433
施設整備等補助金収入	108,000
基金積立資産取崩収入	13,928,000
事業区分間繰入金収入	2,217,022
拠点区分間繰入金収入	5,405,285
サービス区分間繰入金収入	2,377,000
その他の活動による収入	2,257,680
繰越金	4,148,870
合　計	101,516,471

支出の部

サービス区分	決算額
法人運営事業	71,528,222
社会福祉金庫貸付事業	0
地域助成事業	2,445,061
地域活動推進事業	7,389,105
紙おむつ支給事業	1,662,825
タクシー料金助成事業	2,116,425
理美容サービス料金助成事業	150,525
ボランティアセンター事業	303,941
心配ごと相談所運営事業	170,000
コミュニケーション支援事業	4,405,576
生活福祉資金貸付事業	1,020,190
日常生活自立支援事業	1,084,917
共同募金配分金事業	3,629,126
善意銀行事業	1,242,845
合　計	97,148,758
差引残高	4,367,713

（次年度へ繰越）

社会福祉事業貸借対照表

（単位：円）

資産の部		
大	中	当年度末
流動資産		13,685,847
	現金預金	13,652,847
	事業未収金	33,000
固定資産		178,151,555
基本財産		1,000,000
	定期預金	1,000,000
その他の固定資産		177,151,555
	建物	5
	構築物	160,200
	車輌運搬具	13,126
	器具及び備品	940,794
	有形リース資産	303,264
	投資有価証券	93,349,747
	貸付事業貸付金	146,200
	退職手当積立基金預け金	60,427,850
	しあわせ基金積立資産	19,793,911
	自動車購入積立資産	2,016,458
資産の部合計		191,837,402

負債の部		
大	中	当年度末
流動負債		11,677,398
	事業未払金	9,282,828
	１年以内返済予定リース債務	303,264
	職員預り金	35,306
	賞与引当金	2,056,000
固定負債		76,286,090
	退職給付引当金	76,286,090
負債の部合計		87,963,488
純資産の部		
基本金		1,000,000
	基本金	1,000,000
基金		19,793,911
	しあわせ基金	19,793,911
国庫補助金等特別積立金		86,400
	国庫補助金等特別積立金	86,400
その他の積立金		2,016,458
	自動車購入積立金	2,016,458
次期繰越活動増減差額		80,977,145
	次期繰越活動増減差額	80,977,145
	（うち当期活動増減差額）	△ 16,074,379
純資産の部合計		103,873,914
負債及び純資産の部合計		191,837,402

公益事業資金収支計算書

（単位：円）

収入の部

大区分	決算額
受託金収入	32,262,343
介護保険事業収入	13,111,920
その他の収入	3,000
繰越金	9,821
合　計	45,387,084

支出の部

サービス区分	決算額
地域包括支援センター運営事業	45,377,263
差引残高	9,821

（次年度へ繰越）

公益事業貸借対照表

（単位：円）

資産の部		
大	中	当年度末
流動資産		4,484,237
	現金預金	2,239,037
	事業未収金	2,245,200
固定資産		5
その他の固定資産		5
	車両運搬具	1
	器具及び備品	4
資産の部合計		4,484,242

負債の部		
大	中	当年度末
流動負債		6,674,416
	事業未払金	4,456,512
	職員預り金	17,904
	賞与引当金	2,200,000
負債の部合計		6,674,416
純資産の部		
次期繰越活動増減差額		△ 2,190,174
	次期繰越活動増減差額	△ 2,190,174
	（うち当期活動増減差額）	△ 335,268
純資産の部合計		△ 2,190,174
負債及び純資産の部合計		4,484,242

理事会・評議員会だより

左記のとおり会議が開催され、すべての議案が承認されました。

第1回理事会（6月7日開催）

報告第1号　職員の任免について
報告第2号　会長及び常務理事の職務の執行状況について
議案第1号　定款施行細則の一部改正について
議案第2号　各種募金等及び社会福祉協議会会費の収納事務取扱規程の廃止について
議案第3号　評議員選任候補者の推薦について
議案第4号　令和4年度事業の承認について
議案第5号　令和4年度社会福祉事業収入支出決算の承認について
議案第6号　令和4年度公益事業収入支出決算の承認について
議案第7号　令和5年度第1回評議員選任・解任委員会の開催について
議案第8号　令和5年度定時評議員会の開催について

第1回評議員選任・解任委員会（6月14日開催）

議案第1号　評議員の選任について

定時評議員会（6月27日開催）

議案第1号　役員の選任について
議案第2号　令和4年度事業の承認について
議案第3号　令和4年度社会福祉事業収入支出決算の承認について
議案第4号　令和4年度公益事業収入支出決算の承認について

第2回理事会（6月27日開催）

議案第9号　会長、副会長、常務理事の選定について
議案第10号　評議員選任・解任委員の選任について

第1回理事会

定時評議員会

新任役員等紹介

※敬称略

理事

高橋　温美（福祉施設）

監事

田中　則子（学識経験）

評議員

山崎　明（子ども会連合会）
海老原則之（北小学校地区社会福祉協議会）
大谷　有紀（福祉施設）
平塚　昭仁（学識経験）
本嶋　典男（学識経験）

善意銀行ご寄付

皆様のあたたかいお気持ち

（令和5年4月25日～令和5年7月19日）

寄付者		寄付金額・物品
匿名	(11)	10,000円
吉澤　啓子　様	(92)	1,000円
匿名	(15)	10,000円
増田　好一　様	(31)	10,000円
故 桜井治平先生を偲ぶ会　様	(1)	10,000円
匿名	(1)	12,000円
匿名	(1)	5,000円
匿名	(12)	10,000円
匿名	(3)	5,000円

寄付者		寄付金額・物品
吉澤　啓子　様	(93)	1,000円
匿名	(4)	4,877円
匿名	(16)	10,000円
匿名	(13)	10,000円
匿名	(17)	10,000円
渡邉　礼子　様	(7)	14,097円
吉澤　啓子　様	(94)	1,500円

（　）内数字は寄付回数

右記のQRコードを読み取ると本会ホームページへアクセスできます。
各種事業報告や申請書、社協だよりバックナンバーなども掲載しておりますので
ぜひご活用ください。

全てに関する連絡・相談・お問い合わせ先

社会福祉法人
上三川町社会福祉協議会

社協だよりについて、みなさまからのご意見をお寄せください。

住　所：上三川町上蒲生127－1（上三川いきいきプラザ内）
電　話：0285－56－3166
ＦＡＸ：0285－56－3164
メール：soumu@kamisyakyo.or.jp
Ｈ　Ｐ：https://www.kamisyakyo.or.jp/